

【記入例】

様式第三号（第八条の二十七関係）

提出する（年度）を記入。

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（令和 年度）

令和 年 月 日

福島市長 殿

報告者
住所
氏名
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)
電話番号

法人等事業者の所在地、法人名（商号）
代表者等を記入。印不要。

日本標準産業分類の中分類の名称を記入

報告する内容の（年度）を記入。

事業場とは、実際に廃棄物が生じた場所を言います。例：〇〇営業所や〇〇工場、〇〇ビル新築現場、〇〇邸新築現場等の名称及び所在地。

廃棄物処理及び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、令和 年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称						業 種			
事業場の所在地		電話番号							
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
1	木くず	20	3	XXXXX	〇〇産業株式会社	福島県〇〇市〇〇1-1	XXXXXX	〇〇環境株式会社	
2	木くず	15	5	XXXXX	株式会社〇〇	同上	同上	同上	
3	廃プラスチック類	20	4	同上	同上	福島県〇〇町9-9	XXXXXX	〇〇△□株式会社	
4	廃プラスチック類	50	20	XXXXX	株式会社〇〇〇	宮城県△□市字〇2-3-21	XXXXXX	株式会社〇〇再生	

産業廃棄物の種類毎に記入。
同じ種類であっても、処理委託先が異なる場合は、それぞれ分けて記入。

単位を「トン」で記入。(換算表を参考にしてください。)

収集運搬業者の許可番号を記入。

産業廃棄物の運搬先を記入。

処分業者の許可番号を記入。

運搬先の住所と同じ場合は記入不要。

別紙（参考様式（2頁以降））

石綿含有産業廃棄物は別紙に記入。
「(石綿含有産業廃棄物)」と記入

報告書の槽数と当該別紙の
頁数を記入。

報告年度		令和	年度	事業場の名称		株式会社△△△ ●●●営業所		頁数	2 / 2
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
5	がれき類	15	7	xxxxx	△×物流株式会社	福島県〇〇市〇〇2-1	xxxxxx	株式会社〇△工業	
6	がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	2	1	xxxxx	△×物流株式会社	福島県〇〇市〇〇2-1	xxxxxx	株式会社〇△工業	
7	廃酸 (廃強酸)	10	5	xxxxx	〇△運送株式会社	福島県△□市〇〇1-2	xxxxxx	〇〇興業株式会社	
8	廃酸 (特定有害産業廃棄物)	8	4	xxxxx	〇△運送株式会社	福島県△□市〇〇1-2	xxxxxx	〇〇興業株式会社	
9	廃プラスチック	30	10	xxxxx	〇〇運輸株式会社	福島県□〇市×△1-2			
	(区間委託)			xxxxx	株式会社××環境	山形県□△市〇〇3-2-1	xxxxxx	△〇環境開発株式会社	
10	廃油	0.4	5	xxxxx	△×物流株式会社		xxxxxx		
	(再委託)			xxxxx	株式会社××産業	宮城県〇△市×△1-2	xxxxxx	株式会社××リサイクルセンター	

区間委託の場合、積替え保管場所を記入。

再委託した場合は、上段に元の受託者、下段に再受託者について

区間委託の場合、上段に第一区間、下段に第二区間を委託した業者を記入。

- 備考
- この別紙は報告の対象となる産業廃棄物の種類が報告書（様式第三号）に足りない場合に使用すること。
 - 報告年度には、元となる報告書（様式第三号）の表題と同じ年度を記載すること。
 - 事業場の名称には、元となる報告書（様式第三号）と同じ名称を記載すること。
 - 別紙番号には、分母部分に報告書の総数を記載し、分子部分に当該別紙の番号を記載すること。

(日本産業規格 A列4番)